

代々木 アニメーション 学院

**Wacom MobileStudio Proの導入により、
時代に先駆けたデジタル作画のカリキュラムを実現。
自然なペンの描き味がデジタル化への不安も解消。**

代々木アニメーション学院

代々木アニメーション学院は、声優をはじめ、アニメーターやマンガ家、イラストレーターなど、様々な分野で活躍する多くの卒業生を輩出し、人材育成の面からエンタテインメント業界を支えています。

秋元康、小室哲哉、つんく♫、指原莉乃をプロデューサーとして迎え入れ、デビューまでの道のりがより一層広がりました。

www.yoani.co.jp

導入前の課題

- ・コンテンツ市場の急激な成長や変化に対応する、次世代クリエイターの育成
- ・デジタルクリエイションにおける最適な教育設備の拡充

導入後の効果

- ・業界、制作フローの変化に強い即戦力育成に向けた教育の実現
- ・早期のデジタルスキル習得と生産性の向上

デジタル時代を見据え全校で

185台のWacom MobileStudio Proを導入。

代々木アニメーション学院は、1978年の創立以来、様々な分野で活躍する人材を数多く輩出してきた伝統校です。2015年には東京、大宮、横浜の各校を統合した都内の新校舎を得て、日々進化するコンテンツ制作の未来を見据えた教育に取り組んでいます。

2017年春には、従来のIntuos、Cintiqに加えて全国8校舎で計185台のWacom MobileStudio Proを導入。デジタル作画環境を充実させることで、アニメ・ゲーム学部、クリエイター学部においてカリキュラムの大幅なデジタル化を実現しました。橋本大輝学院長は、制作現場のデジタル化や、ネット配信の普及が著しい現在のコンテンツ業界の状況をふまえて、「デジタルにいかない理由はないと確信している」と、教育現場へのデジタル環境の導入の重要性を強く訴えます。しかし、実際に学生を指導する教員からは、長年培ってきた授業内容を急速にデジタル化することを不安視する声も少なくありませんでした。

「導入後現場へのヒアリングを行う中で、Wacom MobileStudio Proを使った教員が、こんな線も描けると喜んで見せにきたのです。筆圧感知性能がこれまでの4倍になり、限りなくアナログ画材との境がなくなったおかげで、アナログかデジタルかという議論そのものが淘汰されたと感じました」と、8192レベルに進化したWacom Pro Pen 2の性能が、現場の教員のデジタル化に対する不安解消にも繋がったと橋本学院長は語ります。



添削スピードが大幅にアップ。授業もスムーズに。

デジタル作画の授業では学生が一人1台の環境で課題や作品制作を行っています。クリエイター学部イラスト科で指導する石原智之先生によれば、「学生の絵を添削する際、以前はファイルの受け渡しが必要でしたが、Wacom MobileStudio Proなら学生がスケッチブックのように講師のところまで持ち運んで、そのままペンで添削したり描き方を指導したりすることができるので、無駄な時間がなくなりました」と、Wacom MobileStudio Proにより授業が効率アップしたことを実感しています。また、「デジタル作画を始めて経験する新生入生でも、ペンタブレットの使用感に戸惑うことなく絵を描き始められて“デジタル嫌い”になりにくい」と、Wacom MobileStudio Proの導入がデジタル作画そのもののハードルを下げる事にも一役かっているといいます。

自身も現役の漫画家として活躍する石原先生は、「シンプルかつ高性能なWacom MobileStudio Proのハードウェアは純粹に描くことに集中させてくれる」と、プロの道具として高く評価しています。「タッチパネルの反応もよく、キーボードやサブデバイスを使わず、ペンとタブレット本体だけで快適に描くことができる」と、授業でもWacom MobileStudio Proだけを使って絵を完成させる課題に取り組んでいるといいます。「“厚塗り”という手法の場合、気持ちよく塗ることができなければ学生の根気が続かないのですが、Wacom MobileStudio Proなら問題ありません。ラフや線画の作業でもアナログより遙かにスピードが速くなるので、その分色々な構図を考える余裕ができて、画力の上達にも繋がるはず」と、Wacom MobileStudio Proが学生の学習にもたらず効果に大きな期待を寄せています。

ワコム製品を使い慣れていることが即戦力の条件になる。

イラスト科でデジタル作画を学んでいる学生は、「16インチと画面も大きく、目で見た所にピンポイントで描けるので作業がしやすい」「初めてでもデジタルを意識せず直感的に描けるので使いやすい」と、Wacom MobileStudio Proの使用感を高く評価。同時に、「最先端の機材なので、学生のうちに触ることができるとは思わなかった」と、Wacom MobileStudio Proを使うこと自体が、学習のモチベーションに繋がっていることがうかがえます。

「世界中どこを見ても、コンテンツ制作の現場ではワコム製品が使われています。デジタル化がグローバルスタンダードになり、これから先、ますますデジタル作画が普及していく中では、ワコムの製品を使い慣れていること自体が、プロの現場で即戦力の条件になるでしょう」と橋本院院長は語ります。いずれは在学中一人1台Wacom MobileStudio Proを教材として貸与できるようにしたいと構想しています。「コンテンツ業界は日々変化しているので、教育現場もスピード感をもって進化しなければ淘汰されてしまいます。数年後を視野に入れて、学生が少しでも早く最新の技術に触れられる環境を作ることは、我々教育機関にとっての義務と考えています」と力を込めます。同校の取り組みは、これからのクリエイター教育のあり方にひとつの指針を示すものであるといえるでしょう。

資料請求、ならびに製品に関するお問い合わせは、こちら

<https://tablet.wacom.co.jp/biz-education/inquiry/>

株式会社ワコム

〒160-6131 東京都新宿区西新宿8丁目17番1号 住友不動産新宿グランドタワー31階

電話でのお問い合わせ／資料請求は ☎ 0120-056-814 / Tel.03-5337-6704 受付時間 9:00～12:00/13:00～18:00 (土・日・祝日を除く)

© 2017 Wacom Co., Ltd. All rights reserved.

